

GALAXY V



3rd CONCERT in TOKYO

2025年1月31日(金) 18:00開場 19:00開演

大泉学園ゆめりあホール

主催 GALAXY V

協賛 株式会社稲毛屋
ドルチェ楽器管楽器アヴェニュー東京
お茶の水下倉楽器



公益財団法人練馬区文化振興協会 舞台芸術支援事業

PROGRAM

Mini Overture

小序曲

Witold Lutoslawski

ヴィトルド・ルトスワフスキ

mini overtureは1950年代に流行したaleatoric music (偶然の音楽)の要素を含んでおり、各奏者が断片的で短いパッセージを演奏することによってリズムが組み合わさっていく仕組みになっています。冒頭の連打するようなリズムやトランペットのフレーズ、16部音符の効果音的なパッセージが曲全体を通して繰り返し使用されているので、一見現代的ですが秩序と統一感のあるスッキリとした印象になっています。

aleatoric のaleaはラテン語でサイコロの意味で、既に15世紀後半頃にはサイコロを振って出た目に従い演奏をする、偶然の音楽の先駆けのようなことをしていたそうです。

Airport Sadness

エアポート サドネス

Brad Mehldau / arr.Thomas Bergeron

ブラッド・メルドー / トーマス・バージェロン編曲

アメリカ出身のジャズピアニスト、ブラッド・メルドーが2000年に発表したアルバム「Places」の中の一曲です。旅の中で浮かんだアイデアをまとめたこのアルバムはロサンゼルスやアムステルダム、パリなど世界各地の地名がタイトルになっており、旅先で感じる高揚感や行き交う人々の生き生きとしたリズムが感じられるアルバムの中で、この曲はタイトルに含まれるSadness=悲しみを感じさせるピアノソロのバラードとなっています。

人生の分岐点に立って思い悩む感情や大事な故郷を思う気持ちなどが表現された作品です。

Brass Highlight

ブラス ハイライト

arr. Miki Hashizume

編曲：橋爪未来

それぞれの楽器にスポットライトが当たるような曲を集めてメドレーにしました。

クラシックの長い歴史の中で生まれた様々な名曲を、誰に何を吹いてもらうかとても悩みましたが、それぞれの楽器のキャラクター、メンバーに合った選曲が出来たのではないかなと思っています。トランペットのソロから始まるあの曲や、トロンボーンにしかできないスライドを使ったあの曲のあの部分、子どもの頃に歌ったあの童謡の短調バージョンを吹くチューバや、ホルンならではの伸びやかで美しいあのメロディーなど…何の曲が使われているのかワクワクした気持ちで聞いていただければ嬉しいです、原曲のオーケストラ作品にも興味をもっていただければ幸いです。

FULL TILT

フル ティルト

Kevin Mckee

ケヴィン・マッキー

金管アンサンブル作品で近年勢いのある作曲家のひとり、ケヴィン・マッキー氏はトランペット奏者としても活動しています。

FULL TILT は、ミュージカル「屋根の上のバイオリン弾き」で使われた民族音楽を意識して作曲されました。“クレズマー”と言われる東欧系ユダヤ人の楽師たちが奏でる音楽や、悲哀を帯びた旋律、快活な舞踊が特徴となっています。また、彼が以前作曲したクラリネット、ホルン、ピアノのための「Fantazye」からこの曲の冒頭部分やメロディーが引用されています。

Amazing Grace

アメイジング グレイス

arr. Luther Henderson

編曲：ルーサー・ヘンダーソン

Amazing graceとは、「素晴らしき神の恵」「感動をもたらす恩寵」などの意味です。

作曲者は不明とされていますが、ジョン・ニュートン（1725-1807年）というイギリス人が歌詞をつけました。

ニュートンは11歳から貿易船で働く父と共に船に乗り、奴隷貿易に携わるようになります。その頃の彼の評判は、反抗的で、罰当たり、不親切というものでした。そして22歳になった彼に転機が訪れます。イングランドへ向かう船が激しい嵐に襲われ、絶体絶命のなか彼は必死に神に祈りました。運よく助かったニュートンはそれ以降、不謹慎な行いを控え、聖書や宗教的書物を読むようになったといえます。

すぐに奴隷貿易から足を洗えたわけではなかったようですが、過去の生き方と決別し、勉学を重ねたニュートンは38歳のとき牧師として働き始めます。後に礼拝のために書きためていた讃美歌が「オルニー讃美歌集」として発表され、嵐に遭ったあの時から約30年後「アメイジンググレイス」の名前で世界中に広がっていきました。

My Way

マイウェイ

Claude François , Jacques Revaux

Arr. Natsuko Baba

クロード・フランソワ、ジャック・ルヴォー

編曲：馬場夏子

「フライ・ミー・トゥ・ザ・ムーン」、「時の過ぎゆくままに」など数々の名曲を歌った歌手で俳優のフランク・シナトラの楽曲で、自分の人生の中で起こったことに対して、後悔せず自信を持っているということを語る内容の作品です。

原曲はジャック・ルヴォーとエジプト生まれのフランス人シンガーであるクロード・フランソワが共に作曲した「Comme d' Habitude (いつものように)」という歌です。そこにカナダ出身のシンガー、ポール・アンカが英語の歌詞をつけ、私たちが現在知るあの名曲が誕生しました。

Selections From Porgy and Bess

組曲『ポーギーとベス』

George Gershwin

arr. Jack Gale

ジョージ・ガーシュウィン

編曲：ジャック・ゲール

1920年代初頭のアメリカ南部の貧しい黒人たちの生活を描いた、黒人キャストによるオペラ作品で、ミュージカルの先駆的な20世紀を代表する作品の一つです。

ガーシュウィン自身のミュージカルでの経験や、ジャズ、クラシック、黒人音楽、そしてガーシュウィン自らのルーツであるユダヤ音楽など様々なジャンルの技法を駆使して作曲されました。

初演当時、好意的な評価もあった一方でジャズピアニストのデューク・エリントンは、黒人の生活や音楽伝統を正確に表現していないと批判しました。1985年2月アメリカが誇る名門オペラハウス、メトロポリタン歌劇場で上演され、ユダヤ人が作った黒人オペラは初演から半世紀の時を経て歌劇の歴史に名を刻むことになりました。

MEMBER



橋爪未来

Miki Hashizume

東京都板橋区出身。

12歳よりトランペットを始める。洗足学園音楽大学卒業。トランペットを柴山貴生、多田将太郎、佛坂咲千生、中山隆崇、長谷川智之の各氏に師事、室内楽を菊本和昭、池上亘、ヒロ・ノグチ各氏に師事。現在フリーランス奏者として吹奏楽、オーケストラ、ブリティッシュブラスバンドなどの演奏会に出演。小中高生への指導など幅広く活動している。



馬場夏子

Natsuko Baba

千葉県習志野市出身。

10歳よりトランペットを始める。習志野市立習志野高等学校、洗足学園音楽大学卒業。大学在学中にオーディションに合格し、セイジオザワ・松本フェスティバル2018に参加。これまでにトランペットを長谷川智之、室内楽をヒロ・ノグチ、曾我部清典、府川雪野、勝俣泰の各氏に師事。現在はフリーランスで演奏活動をしている。



渡辺悠紀

Youki Watanabe

東京都調布市出身。

12歳よりホルンを始める。洗足学園音楽大学卒業。これまでにホルンを酒本真純、信岡洋子、山岸博、久永重明の各氏に室内楽を勝俣泰、酒井秀明、山根公男、ヒロ・ノグチの各氏に師事。オーディションに合格し、調布国際音楽祭2017、2021及び2022に出演。フリーランス奏者として吹奏楽やオーケストラ、室内楽など幅広く活動している。現在、ヤマハミュージックジャパン登録講師および洗足学園音楽大学演奏補助要員、プログレッシブ!ウインド・オーケストラメンバー。



島田智也

Tomoya Shimada

徳島県小松島市出身。

10歳よりトロンボーンを始める。2016年3月徳島県立徳島商業高等学校卒業。2020年3月武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科卒業。同大学卒業演奏会に出演。2020年ヤマハ管楽器新人演奏会金管楽器部門に出演。第5回トロンボーンコンペティション〈カルテット部門〉第2位。IWBCジンジャーターナーアンサンブルコンクール第1位。トロンボーンを小川一彦、栗田晃、中川英二郎の各氏に、室内楽を井上順平、丸山勉、ヒロ・ノグチの各氏に師事。



森脇直哉

Naoya Moriwaki

愛知県西尾市出身。

11歳よりチューバを始める。愛知県安城学園高等学校を経て、東京音楽大学器楽専攻(チューバ)を卒業。チューバを次田心平、松永敦の各氏に師事、室内楽を津堅直弘、アンドレ・アンリ、富成裕一、外園園祥一朗、呉信一、ヒロ・ノグチの各氏に師事。2020年3月に東京音楽大学を卒業し、現在は関東を中心にフリーランスで活動中。オーケストラ、吹奏楽の客演のほか、ジャズ、ポップスなどアコースティックバンドでの活動も広げている。ミュージックアカデミー「ラファール」講師。

やきとり

名代老舗

稲毛屋

うなぎ

阿佐谷パールセンター中央

TEL(3311)2907★FAX(3311)7402

ドルチェ楽器 管楽器アヴェニュー東京

Dolce Wind Instruments Avenue Tokyo



Flutes Salon & Powell Flutes Japan

フルートサロン&パウエル・フルート・ジャパン
パウエル・フルート・ジャパンとワールド・フルート・サロン
から構成された広々としたゴージャスなサロン。



Brass Instruments Salon

金管楽器サロン
トランペット、ホルン、トロンボーン、ユーフォニアム、
チューバのオリジナルブランドをはじめとした
トップブランドを一堂に。



Wood-Wind Instruments Salon

木管楽器サロン
ラグジュアリーで落ち着いた空間。クラリネット、
オーボエ、ファゴットの一流ブランドをコレクション。



Saxophones Salon

サクソフォーンサロン
クラシカルな雰囲気とモダンなテイストを融合させたスペース。
サクソ奏者の多彩なミュージックライフをサポート。

Dolce Tokyo Music Academy

ドルチェ東京・ミュージック・アカデミー
管楽器の一流演奏家による、
一流のレッスンが
気楽にお受けいただけます。
便利なロケーションで
ライフスタイルにあった
管楽器の個人レッスン。



Powell Flutes Japan Artists Salon "Dolce"

100名キャパシティの
瀟洒なサロン。
スタインウェイピアノ、
録音録画機材など
備えています。



ドルチェ楽器 管楽器アヴェニュー東京

〒160-0023
東京都新宿区西新宿1-13-12 西新宿昭和ビル8F
TEL.03-5909-1771 FAX.03-3345-1388
tokyo@dolce.co.jp
11:00am~7:00pm 木曜定休(祝日は営業)



www.dolce.co.jp

1937年創業 信頼と実績
老舗 総合楽器店

管楽器専門店

3F 金管楽器

お茶の水

信頼と実績
Since
1937

下倉楽器

検索は 下倉楽器

www.shimokura-gakki.com

2F 木管楽器

メンテナンスのご相談は
4F 管楽器リペアセンター

YAMAHA 認定
リペアライセンス取得技術者総勢 13名

- お茶の水本店 東京都千代田区神田駿河台2-2 03-3293-7706
- 管楽器リペアセンター 東京都千代田区神田駿河台2-2 03-3293-8655
- 大宮店 埼玉県さいたま市大宮区大門町2-92 048-643-6500
- 八王子店 東京都八王子市明神町4-7-3 042-646-7706



左記QRコードから各SNSのリンクに飛べます。
今後の演奏会のお知らせや演奏動画などお楽しみください！

